

チャイルドシート使用性試験方法

制定：平成13年4月1日

改定：平成30年3月20日

平成27年4月1日

1. 施行期日

この試験方法は、平成13年4月1日から施行する。ただし、平成30年3月20日に改定した規程は、平成30年4月1日から施行する。

2. 適用範囲等

この試験方法は、自動車事故対策機構（以下、「機構」という。）が実施するチャイルドシート・アセスメント情報提供事業における試験のうち、国が定める安全基準に適合した乳児及び幼児用のチャイルドシート（汎用または準汎用カテゴリーのものに限る。）の「チャイルドシート使用性試験」について適用する。

3. 用語の意味

この試験方法中の用語の意味は、次のとおりとする。

- (1) 「チャイルドシート」とは、年少者用補助乗車装置に該当する乳児用シート及び幼児用シートをいう。
- (2) 「乳児用ベッド」とは、乳児を連続した面上に寝かせた状態にして、拘束又は定着するための装置をいう。
- (3) 「チャイルドシートの区分」とは、対象とする年少者の体重の範囲に応じて、表1のとおりとする。

表1 チャイルドシートの区分

| 区分 | 対象とする年少者の体重範囲 (kg) |
|--------|--------------------|
| 乳児用シート | 10kg 未満又は13kg 未満 |
| 幼児用シート | 9kg 以上、18kg 以下 |

- (4) 「前向き」とは、自動車の進行方向に対して同方向の向きをいう。
- (5) 「後向き」とは、自動車の進行方向に対して逆方向の向きをいう。
- (6) 「横向き」とは、自動車の進行方向に対して直角方向の向きをいう。

4. 試験方法

試験を実施するチャイルドシートのタイプに応じて、別紙1（ISO-FIX 固定タイプ用）又は別紙2（シートベルト固定タイプ用）の試験を行う。

5. 試験結果

試験を実施した結果、要件を満足する場合は、該当するタイプ（別紙1～2）の試験結

果欄に「適」、それ以外は「否」と記録する。ただし、別紙1の試験項目中、取付性2-1から2-3及び4並びに別紙2の試験項目中、本体表示2、本体機構1、3並びに取付性3-1、3-2及び5については、機能を有していない場合、試験結果欄に「機能無し」と記録する。

ISO-FIX固定タイプ

| 試験 | 試験項目 | 要件 | 要件を満足しない例 | 試験結果 |
|--------|------|---|--|------|
| 取扱説明書等 | 1 | 説明文のわかりやすさ、正確性 ・取付け及び装着について、文章があり、わかりやすい ・取付け後の確認方法が具体的かつ定量的である | ←文章が不正確又は文章が少ない。製品とマッチしてなく、わかりづらい ←取付け後の確認方法がない又は抽象的である | |
| | 2 | 図版の見やすさ、正確性 ・取付け及び装着について、図版があり、わかりやすい ・取付け後の確認方法が具体的かつ定量的である | ←図版が不正確又は図版が少ない。製品とマッチしてなく、わかりづらい ←取付け後の確認方法がない又は抽象的である | |
| | 3 | 子供の体格別の使用方法 ・使用形態が子供の体格別に複数ある場合、取付け及び装着を体格別に分けて説明している ・使用形態が単一である ・肩の位置等に応じた調節が説明されている | ←体格別の説明かわかりづらい又は体格別に分けてず、説明している | |
| | 4 | 注意、警告の表記及び問い合わせ先 ・注意、警告の表記がわかりやすい ・製品の問い合わせ先の名称と電話番号及び「製品の問い合わせ先」という旨の表示がある | ←注意、警告の表記がわかりづらい ←表示がない又は「製品の問い合わせ先」という旨の表示がない | |
| | 5 | 動画等での説明 ・説明用のDVDの付属又はHPでの動画閲覧等、取付け及び装着の方法が動画で提供されて理解できる。 | | |

| 試験 | 試験項目 | 要件 | 要件を満足しない例 | 試験結果 |
|------|------|---|--|------|
| 本体表示 | 1 | 取付け方法のわかりやすさ ・取付け方法の表示があり、表示内容がわかりやすい(例:表示と実物の色が統一されている) | ←表示がない又は表示内容がわかりづらい | |
| | 2 | 座席回転防止機構(トップテザー又はサポートレグ)の操作方法のわかりやすさ ・操作方法の表示があり、表示内容がわかりやすい | ←表示がない又は表示内容がわかりづらい | |
| | 3 | 表現のわかりやすさ ・表示の表現が適切で、誤解が生じにくい | ←わかりづらい、字が小さく見づらい、誤解する表現である、日本語がない等、不適切である | |
| | 4 | その他可動部の操作方法のわかりやすさ ・操作方法の表示があり、表示内容がわかりやすい | ←表示がない又は表示内容がわかりづらい | |
| | 5 | 装着方法のわかりやすさ ・装着方法の表示があり、表示内容がわかりやすい | ←表示がない又は表示内容がわかりづらい | |

| 試験 | 試験項目 | 要件 | 要件を満足しない例 | 試験結果 |
|------|------|--|---|------|
| 本体機構 | 1 | リクライニングの操作性 ・確実にロックする ・後向等、操作しないと適切に使用できないものについては、レバースイッチの位置がわかりやすい ・使用形態が単一である | ←ロック状態に不安がある ←レバースイッチの位置がわかりづらい | |
| | 2 | ISO-FIXラッチシステムおよび座席回転防止機構(トップテザー又はサポートレグ)の操作性 ・確実にロックする ・操作しないと適切に使用できないものについては、使い方がわかりやすい | ←誤った操作、装着をするおそれがある ←リリース機構が幼児の手の届く位置にあり、幼児の力でリリースできてしまう | |
| | 3 | その他可動部の操作性 ・確実にロックする ・操作しないと適切に使用できないものについては、レバースイッチの位置がわかりやすい | ←ロック状態に不安がある又は可動機能を確認しようとする取付の固定状態が低下する ←レバースイッチの位置がわかりづらい | |
| | 4 | シートカバーの取付けの確実性 ・シートカバーを脱着した場合に、ハーネス等の取付けが間違えにくく、確実に取付けられる | ←確実に取付けられない又は間違えやすい | |
| | 5 | 取扱説明書、装着に使用する付属品の収納 ・シートを取り付けた状態で収納部がわかりやすい位置にあり、出し入れが容易である | ←収納部がない又は取り付けた状態でわかりづらく出し入れがしづらい | |

ISO-FIX固定タイプ

| 試験 | 試験項目 | 要件 | 要件を満足しない例 | 試験結果 | |
|-----|----------|-------------------------|--|---|--|
| 取付性 | 固定の確実性 | 1 自動車座席側取り付け具(アンカー)とアーム | ・確実にロックされたことが表示、音又は手の感覚のいずれかにより確認できる | ←ロックされたことがわかりづらい ←ロックされたことの表示が見えにくい位置にある | |
| | | 2-1 ベースと本体(前向き) | ・ベースと本体の接続、固定が表示、音又は手の感覚のいずれかにより確認できる | ←ロックされたことがわかりづらい ←ロックされたことの表示が見えにくい位置にある | |
| | | 2-2 ベースと本体(後向き) | ・ベースと本体の接続、固定が表示、音又は手の感覚のいずれかにより確認できる | ←ロックされたことがわかりづらい ←ロックされたことの表示が見えにくい位置にある | |
| | | 2-3 ベースと本体(横向き) | ・ベースと本体の接続、固定が表示、音又は手の感覚のいずれかにより確認できる | ←ロックされたことがわかりづらい ←ロックされたことの表示が見えにくい位置にある | |
| | 座席回転防止機構 | 3-1 サポートレッグ | ・確実に固定でき、ロックされたことが表示、音又は手の感覚のいずれかにより確認できる | ←高さ調節幅が広く固定しづらい | |
| | | 3-2 テザーストラップ | ・張力調節装置及び張力解除装置がある ・張力が適切になったことを示す表示がある | ←張力の調節がしづらい ←張力解除の操作がしづらい ←張力を調節することにより張力が適切になったことを示す表示が見えにくい | |
| | ロックの表示 | 4 自動車の座席とベースとのロック表示 | ・確実にロックされたことが表示で確認でき、かつ、すべての通常照明条件下で確認できる | | |
| | | 5 座席回転防止機構のロック表示 | ・確実にロックされたことが表示で確認でき、かつ、すべての通常照明条件下で確認できる | | |

| 試験 | 試験項目 | 要件 | 要件を満足しない例 | 試験結果 | |
|-----|-------|---------------------------|---|---|--|
| 装着性 | ハーネス | 1 高さ調節 | ・確実に調節ができ、カバーの穴とスロット位置が適切 ・確実にハーネスカバー、肩パットの位置の調節が行えるもの | ←調節できない又は調節がしづらいもの、もしくは誤使用を招くほどカバーの穴とスロット位置がずれているもの ←ハーネスカバー、肩パットの取付がしづらいもの又は紛失しやすいもの ←調節操作が複雑なもの (例: 金具にベルトを通して固定するもの) ←アジャスター式でも操作しづらいもの | |
| | | 2 長さ調節(ハーネスの残りシロ等) | ・確実に調節ができ、拘束に必要な長さが適切 ・確実にハーネスカバー、肩パットの位置の調節が行えるもの | ←調節できない又は調節がしづらいもの ←ハーネスカバー、肩パットの取付がしづらいもの又は紛失しやすいもの ←調節操作が複雑なもの | |
| | | 3 長さ調節の確認 | ・ハーネスが適正に調節された際、表示、音又は手の感覚いずれかで確認できる | | |
| | バックル等 | 4 操作性(着座する為に付加されている機能を含む) | ・確実にロックでき、かつ、正しくない差込方向が発生しない ・片側ロック方式でないもの ・確実にロックされたことが表示、音又は手の感覚のいずれかで確認できる | ←ロックの状態に不安がある(例: ロック時もガタつきが大きいため、ロックが不適切でも見分けが困難) ←正しくない差込方向が発生する | |
| | | 5 ロックの表示 | ・確実にロックされたことが表示で確認でき、かつ、すべての通常照明条件下で確認できる | | |

シートベルト固定タイプ

| 試験 | 試験項目 | 要件 | 要件を満足しない例 | 試験結果 | |
|--------|---------|--------------------|---|--|--|
| 取扱説明書等 | 取扱説明書 | 1 説明文のわかりやすさ、正確性 | <ul style="list-style-type: none"> 取付け及び装着について、文章があり、わかりやすい 取付け後の確認方法が具体的かつ定量的である | <ul style="list-style-type: none"> 文章が不正確又は文章が少ない。製品とマッチしてなく、わかりづらい 取付け後の確認方法がない又は抽象的である | |
| | | 2 図版の見やすさ、正確性 | <ul style="list-style-type: none"> 取付け及び装着について、図版があり、わかりやすい 取付け後の確認方法が具体的かつ定量的である | <ul style="list-style-type: none"> 図版が不正確又は図版が少ない。製品とマッチしてなく、わかりづらい 取付け後の確認方法がない又は抽象的である | |
| | | 3 子供の体格別の使用方法 | <ul style="list-style-type: none"> 使用形態が子供の体格別に複数ある場合、取付け及び装着を体格別に分けて説明している 使用形態が単一である 肩の位置等に応じた調節が説明されている | <ul style="list-style-type: none"> 体格別の説明がわかりづらい又は体格別に分けずに随時説明している | |
| | 問い合わせ先等 | 4 注意、警告の表記及び問い合わせ先 | <ul style="list-style-type: none"> 注意、警告の表記がわかりやすい 製品の問い合わせ先の名称と電話番号及び「製品の問い合わせ先」という旨の表示がある | <ul style="list-style-type: none"> 注意、警告の表記がわかりづらい 表示がない又は「製品の問い合わせ先」という旨の表示がない | |
| | 動画等 | 5 動画等での説明 | <ul style="list-style-type: none"> 説明用のDVDの付属又はHPでの動画閲覧等、取付け及び装着の方法が動画で提供されて理解できる。 | | |

| 試験 | 試験項目 | 要件 | 要件を満足しない例 | 試験結果 | |
|-----|------|---|--|---|--|
| 本表示 | 表示内容 | 1 取付け方法のわかりやすさ | <ul style="list-style-type: none"> 取付け方法の表示があり、表示内容がわかりやすい(例:表示と実物の色が統一されている) | <ul style="list-style-type: none"> 表示がない又は表示内容がわかりづらい | |
| | | 2 座席回転防止機構(トップテザー又はサポートレッグ)の操作方法のわかりやすさ | <ul style="list-style-type: none"> 操作方法の表示があり、表示内容がわかりやすい | <ul style="list-style-type: none"> 表示がない又は表示内容がわかりづらい | |
| | | 3 表現のわかりやすさ | <ul style="list-style-type: none"> 表示の表現が適切で、誤解が生じにくい | <ul style="list-style-type: none"> わかりづらい、字が小さく見づらい、誤解する表現である、日本語がない等、不適切である | |
| | | 4 その他可動部の操作方法のわかりやすさ | <ul style="list-style-type: none"> 操作方法の表示があり、表示内容がわかりやすい | <ul style="list-style-type: none"> 表示がない又は表示内容がわかりづらい | |
| | | 5 装着方法のわかりやすさ | <ul style="list-style-type: none"> 装着方法の表示があり、表示内容がわかりやすい | <ul style="list-style-type: none"> 表示がない又はわかりづらい | |

| 試験 | 試験項目 | 要件 | 要件を満足しない例 | 試験結果 | |
|------|--------|---------------------------------|--|--|--|
| 本体機構 | 可動機構等 | 1 リクライニングの操作性 | <ul style="list-style-type: none"> 確実にロックする 後向等、操作しやすいこと | <ul style="list-style-type: none"> ロック状態に不安がある レバースイッチの位置がわかりづらい | |
| | | 2 その他可動部の操作性 | <ul style="list-style-type: none"> 確実にロックする 操作しないと適切に使用できないものについては、レバースイッチの位置がわかりやすい | <ul style="list-style-type: none"> ロック状態に不安がある又は可動機能を確保しようとすると取付の固定状態が低下する レバースイッチの位置がわかりづらい | |
| | | 3 座席回転防止機構(トップテザー又はサポートレッグ)の操作性 | <ul style="list-style-type: none"> 確実にロックする 操作しないと適切に使用できないものについては、使い方がわかりやすい | <ul style="list-style-type: none"> 誤った操作、装着をするおそれがある リリース機構が幼児の手の届く位置にあり、幼児の力でリリースできてしまう | |
| | シートカバー | 4 取付けの確実性 | <ul style="list-style-type: none"> シートカバーを脱着した場合に、ハーネス等の取付けが間違えにくく、確実に取付けられる | <ul style="list-style-type: none"> 確実に取付けられない又は間違えやすい | |
| | 収納部 | 5 取扱説明書、装着に使用する付属品の収納 | <ul style="list-style-type: none"> シートを取り付けた状態で収納部がわかりやすい位置にあり、出し入れが容易である | <ul style="list-style-type: none"> 収納部がない、取り付けた状態でわかりづらく出し入れがしづらい | |

シートベルト固定タイプ

| 試験 | 試験項目 | 要件 | 要件を満足しない例 | 試験結果 | |
|-----|----------|--------------------|---|---|--|
| 取付性 | 固定の確実性 | 1 ベルトの取付性 | ・間違えにくく、通しやすい、かつ、車両側ベルトの不自然なねじれや折れが発生しない ・本体に体重をかけずに一人で容易に増し締めし、確実にロックができる | ←間違えやすい又は車両側ベルトのねじれや折れが発生する ←一人で増し締めがしづらい ←ロックされたことがわかりづらい | |
| | | 2-1 取付け後の判定F(前向き) | ・取付け後にCRS上端を10kgfで引き寄せた時に3cm未満の移動量である | | |
| | | 2-2 取付け後の判定R(後向き) | ・取付け後にCRS上端を10kgfで引き寄せた時に3cm未満の移動量である | | |
| | | 2-3 取付け後の判定(横向き) | ・取付け後にCRS上端を進行方向に10kgfで引き寄せた時に3cm未満の移動量である | | |
| | 座席回転防止機構 | 3-1 サポートレグ | ・確実に固定でき、ロックされたことが表示、音又は手の感覚のいずれかにより確認できる | ←高さ調節幅が広く固定しづらい | |
| | | 3-2 テザーストラップ | ・張力調節装置及び張力解除装置がある ・張力が適切になったことを示す表示がある | ←張力の調節がしづらい ←張力解除の操作がしづらい ←張力を調節することにより張力が適切になったことを示す表示が見えにくい | |
| | ロックの表示 | 4 自動車の座席と本体とのロック表示 | ・確実にベルトで締め付けられた状態でロックされたことが表示で確認でき、かつ、すべての通常照明条件下で確認できる | | |
| | | 5 座席回転防止機構のロック表示 | ・確実にロックされたことが表示で確認でき、かつ、すべての通常照明条件下で確認できる | | |

| 試験 | 試験項目 | 要件 | 要件を満足しない例 | 試験結果 | |
|-----|-------|---------------------------|---|---|--|
| 装着性 | ハーネス | 1 高さ調節 | ・確実に調節ができ、カバーの穴とスロット位置が適切 ・確実にハーネスカバー、肩パットの位置の調節が行えるもの | ←調節できない又は調節がしづらいもの、もしくは誤使用を招くほどカバーの穴とスロット位置がずれているもの ←ハーネスカバー、肩パットの取付がしづらいもの又は紛失しやすいもの ←調節操作が複雑なもの (例: 金具にベルトを通して固定するもの) ←アジャスター式でも操作しづらいもの | |
| | | 2 長さ調節(ハーネスの残りシロ等) | ・確実に調節ができ、拘束に必要な長さが適切 ・確実にハーネスカバー、肩パットの位置の調節が行えるもの | ←調節できない又は調節がしづらいもの ←ハーネスカバー、肩パット紛失しやすいもの ←調節操作が複雑なもの | |
| | | 3 長さ調節の確認 | ・ハーネスが適正に調節された際、表示、音又は手の感覚のいずれかで確認できる | | |
| | バックル等 | 4 操作性(着座する為に付加されている機能を含む) | ・確実にロックでき、かつ、正しくない差込方向が発生しない ・片側ロック方式でないもの ・確実にロックされたことが表示、音又は手の感覚のいずれかで確認できる | ←ロックの状態に不安がある(例: ロック時もガタつきが大きいため、ロックが不適切でも見分けが困難) ←正しくない差込方向が発生する | |
| | | 5 ロックの表示 | ・確実にロックされたことが表示で確認でき、かつ、すべての通常照明条件下で確認できる | | |